HDM-350用 Mercedes-Benzソフト・システム別診断機能/作業サポート機能一覧(2025.04現在)

- ●各種診断機能のご利用にあたっては事故防止のため、自動車メーカー発行の整備解説書でシステムの仕様、点検要領などを事前にご確認ください。
- ●本資料は診断ソフトがサポートする機能の一覧です。車両によっては使用できない機能があります。
- ●自動車メーカーによる車両の仕様変更などにより、下表の診断機能が使用できない場合があります。
- ●本資料の記載内容は予告なく変更する場合があります。

1.診断対象システム/診断機能

*1=作業サポートの詳細は項2(P1)を参照願います。

対象システム	診断機能					
	自己診断	フリーズフレームデータ	データモニター	アクティブテスト	作業サポート*1	カスタマイズ
ABS	0					
COMMAND	0					
FASコントロールユニット	0					
PTCU	0					
SAM信号集録モジュール	0					
BBC	0					
<i>っ</i> クティブサービスシステム	0					
アクティブボディコントロール(ABC)	0					
(ンストルメントクラスタ	0					
エアバッグ	0					
ニンジン	0	○ (OBD II 規格のみ)	○ (OBD II 規格のみ)			
ライメート	0					
ディストロニック(DTR)	0					
	0					
パーキングブレーキ	0					
『−クトロニック	0					
「リオルーフ	0					
『ワーステアリング	0					
·ッドユニット	0					
アルチファンクション・カメラ(MFK)	0					
ラフロントRevGus	0					
EフロントRevGus	0					
□Uヤ外側近接領域レーダー(NBR-HR)	0					
゠リヤ外側近接領域レーダー(NBR-HL)	0					
触媒還元(SCR)	0					

2.作業サポート機能

	● サービスインターバルリセット	● ユニットID読取	● 車両情報読取
機能一覧	● 車体番号読取	● SBC解除	● G&ヨーレットセンサー較正
	● バッテリー交換	● カメラ(MFK)キャリブレーション	● ディストロニック(DTR) センサー調整